

記入例

様式第1号

A3

消せるボールペンの使用は不可

保育士修学資金貸付申請書

(西暦) 年 月 日

記入した日を書いてください
以降、日付関連は全て西暦で
記入ください

1.本人に係る申請事項

フリガナ		性 別	生 年 月 日
氏 名		男・女	(西暦) 年 月 日 (歳)
現 住 所	〒 - 住民票と住所地は一致すること		
電 話 番 号	自 宅 () -	携 帯 () -	

携帯:必ず記入
所持していない場合は「なし」と記入

養成施設名			
課 程 ・ コース	学 年	第	学 年
所 在 地	〒 - 電話: ()		
入 学 年 月	(西暦) 年 月		
卒業(見込)年月	(西暦) 年 月		
高等教育の授業料減免・給付の申請の有無	有 ・ 無 ※高校時予約採用もしくは養成校に入学後、申請する		
その他奨学金等借入の有無	有 ・ 無 (名称	()	(借入金額 円)

すでに借りている、
もしくは予定の場合も「有」となりま

(例)日本学生支援機構・国の教育ローン・生活福祉資金・母子父子寡婦福祉資金等

貸付資金名	希望の有無	貸付額	貸付希望期間
① 修 学 資 金		月額 円	(西暦) 年 月 ~ 年 月 (年 箇月)
②入学準備金	有 ・ 無	(200,000円以内) 200,000 円	残りの修学年数の上限 2年の場合は、50,000円以内 3年の場合は、33,000円以内 4年の場合は、25,000円以内
③就職準備金	有 ・ 無	(200,000円以内) 円	
④生活費加算	有 ・ 無	※生活保護受給世帯等の方が対象です。 希望される方は事実を証明する書類を添付すること。	
卒業後の希望就職先 ※就職を希望する施設の種類の○を、その他には希望施設を記入してください。		滋賀県内の 保育所および認定こども園等 児童養護施設等 その他の免除対象施設 ()	

2.連帯保証人予定者の状況

連帯保証人1予定者 ※申請者が未成年の場合は、法定代理人(親権者・後見人)					
フリガナ		性 別	生 年 月 日		
氏 名		男・女	(西暦) 年 月 日 (歳)		
現 住 所	〒	住民票と一致すること		本人との関係	
電 話 番 号	自 宅 () -	携 帯 () -			
勤務先等	名 称			年収(税込額)	円
	所在地及び電話番号	〒 - 県・市町村民税課税証明書、住民税決定証明書等を提出される場合は、所得金額を転記してください。源泉徴収票を提出される場合は、『支払い金額』を転記してください。			
連帯保証人2予定者 ※本人と別生計世帯					
フリガナ		性 別	(西暦) 年 月 日 (歳)		
氏 名		男・女			
現 住 所	〒	連帯保証人2はア～イの要件を全て満たす方に限ります ア) 独立した生計を営んでいる成年者 イ) 課税されていること		本人との関係	
電 話 番 号	自 宅 () -	携 帯 () -			
勤務先等	名 称			年収(税込額)	円
	所在地及び電話番号	〒 - 電話: ()			

※ 連帯保証人の1の前年の収入のわかるもの、連帯保証人2の前年度もしくは前々年度の課税の有無がわかるものを添付して下さい。
連帯保証人1予定者: 生活費加算を申請する場合は生活保護受給者証明書、もしくは世帯全員の非課税証明書
連帯保証人2予定者: 申請時に、独立した生計を営み課税されている成年者に限ります。
※ 年収欄には、源泉徴収票の「支払金額」欄の数字を記載してください。また、市町村発行の証明書の場合は、給与収入額の欄の数字を、給与所得以外の方は確定申告書等の所得金額(税込)を記載してください。

3.申請者の属する世帯・収入の状況

氏 名		続柄	年齢	職 業	前年の年収	勤務先、学校名、学年、年金、その他手当等公的給付の種類
フリガナ					年収	
1					万円	
フリガナ					年収	
2					万円	
フリガナ					年収	
3					万円	
フリガナ					年収	
4					万円	
フリガナ					年収	
5					万円	
フリガナ					年収	
6					万円	

申請者と同一生計の家族全員記入してください